

LOEグループ／加藤宏史 略歴

LOE Ltd(英法人)

クリエイティブ・マネージメント、テレビ・ラジオ番組販売、映像企画制作、イベント企画制作、アーティスト・マネージメント、レコード原盤制作、音楽著作権ライセンス、PR企画、音楽出版、音楽原盤制作、文化・スポーツ・イベントマーケティング、マルチメディア・ソフト企画開発 ほか。

1960 年初期

関西でジャズギターを勉強する。

1960 年中期

グループサウンド「リンド・アンド・リンダーズ」を結成、多くのTV・ラジオ番組に出演したりレコーディング活動をする。

毎日放送、朝日放送、ラジオ大阪の音楽番組を制作し、関西のミュージシャンや音楽シーンに影響を与える。

毎日放送のヒット番組「ヤング・タウン音楽教室」と「ヤング・オーオー」の音楽監督を担当する。

1967 年

坂本スミ子のヒット曲「たそがれの御堂筋」、加賀テツヤのヒット曲「ギター子守歌」ほかの作曲を手がける。

この頃から日本で深夜生放送するラジオ番組が始まり、日本で初めての「ミッドナイトDJ」生番組を担当、関西の若者に数多くの海外の音楽を紹介する。

1968 年

フォーク・クルセイダーズのヒット曲「戦争は知らない」を寺山修司と共作する。

1970 年

大阪万国博で電力館と電気通信館の音楽プロデュースを担当、コンピューター制御の立体音響シンセサイザー開発や音楽イベントなどを企画する。

1970 年後半

バリ島から世界放浪の旅に出て、徒歩でアジア大陸・中近東・(旧)ユーゴ・ヨーロッパ諸国を経て1971年末にロンドンに辿り着く。

1971 年前半

イギリスのミュージシャン達と音楽グループを結成、ロンドンほか英欧米コンサート・ツアーでの演奏活動やレコーディ

ングをする。

1975年

LOE社をロンドンに設立、レコード原盤制作・音楽出版・アーティストマネージメントほか、エンターテインメント業界の活動をする。

1977年

英欧で大ヒットした英グループ「ストレッチ」のレコーディングを共同プロデュースする。

1980年

音楽集団「おんでこ座」(鼓童)ロンドン公演を企画・プロデュースする。

1983年

ヴァイオリンの巨匠ユーディ・メニューイン卿の日本公演をコーディネートする。

1985年

英国のグラフィックアート・音楽・フォトグラフィー・音楽ビデオ・若者文化雑誌等を紹介するライブイベント「UK・OK」の日本公演を企画・プロデュースする。

アフリカ飢餓救済チャリティー団体「バンドエイド」の共同プロデューサーとして、「ライブエイド」・「スポーツエイド」の日本向けTV中継や「ファッションエイド」・「アフリカトゥモロー」の映像制作、「ファッションエイドジャパン」などを企画・プロデュースする。

1986年

日本の若者ファッション・風俗・生活等を英国に紹介するBBCテレビのドキュメンタリー番組「ビッグ・イン・ジャパン」を企画・プロデュースする。

東京から英国に4日間連続衛星生中継で放送するBBCラジオ1局の特別番組を企画・プロデュースする。

国連の国際平和年公式行事「国際ピースフォーラム東京平和宣言」発表記念イベントとして国連平和大学の「国際平和コンピューターネットワークシステム」基金チャリティーコンサート「ハリケーンアイリーン」を企画・プロデュースする。

1987年

英スカイTV主催の全世界衛星生中継テレビ番組「ワールドミュージックビデオ大賞」を米・英・加・濠・仏・伊・独・日の各テレビ局と共同プロデュースする。

英王室プリンセス ロイヤル王妃(旧名アン王妃)が主宰するチャリティー団体のイベント「マーシャルエイド」を企画・プロデュースする。

「ローリングストーンズ」のリーダーのミック ジャガーのワールドツアー舞台用のマルチ映像システムを企画・プロデュースする。

フジテレビ主催「国際音楽映像大賞」のゲストとして、音楽や映像作家のピーター ガブリエルのインタビュー映像を制作する。

1988年

「デイズジャパン」誌の特集で、ノーベル平和賞授賞者・中南米コスタリカ国のオスカー アリアス大統領取材する。

指揮者ロリン マーゼル、フランス国立管弦楽団、オペラ歌手バーバラ ヘンドリックス、司会者ジェラルディーン チャップリン(女優、故チャーリー チャップリンの娘)他が出演した「クリスマス・イン・パリ」コンサートのテレビ衛星生中継放送を企画・プロデュースする。

1989年

「エスクワイヤー・ジャパン」誌の特集で(故)マイク マンスフィールド(元)駐日アメリカ大使取材する。

英国王立芸術大学院ヘンリーモア・ギャラリーにて開催された「一竹辻ガ花展」を企画・プロデュースする。

1990年

英ミュージシャン「マリー クレアー」・「ICE」・「レイズ ベイリー」のマネジメントを担当する。

1991年

J-Wave「ノンストップ・パワープレイ」レギュラー番組を企画・プロデュースを担当する。

英キャピトルラジオの音楽番組「ネットワーク チャート ショー」を日本の JFM 全国ネットでレギュラー放送する。

1992年

XERO レコード所属アーティスト「UFO」・「マイクロ グループ」のレコードを英・欧でリリースする。

ウィーン シンフォニー オーケストラ、ウィーン ヨハン ストラウス オーケストラ、プラハ シンフォニー オーケストラ、ザ フィルハーモニア、ロイヤル フィルハーモニック オーケストラ、モスクワ シンフォニー オーケストラ、ロンドン シンフォニー オーケストラのレコーディングをプロデュースする。

ロイヤル フィルハーモニック オーケストラのTV映画音楽「サンダーバード」テーマ組曲を企画・プロデュースする。

BBC Radio 1 局のDJがゲスト出演した J-Wave 音楽番組を企画・プロデュースする。

1993 年

英国の Jazz FM、Choice FM、Kiss FM、BBC Radio 1 の DJ がゲスト出演する J-Wave のレギュラー音楽番組を企画・プロデュースする。

音声・グラフィック映像作品を ISDN 配信するための日英間ネットワーク研究会「MeNet」を発足する。

オムニメディア テクノロジーのプロジェクトを開発する「インターアクティブ・コーディネロジー研究会」を発足する。

フィリップス社の CD-I ソフト開発者と芦谷のストロイエ・デザイン社間での ISDN を使った「バーチャル ネットワーク」の企画・コーディネートを担当する。

英レスター大学マスコミュニケーション学部と英国王立芸術大学院コンピューター応用デザイン学部で「インターアクティブ・コーディネロジー」に関するレクチャーの企画を担当する。

BBC Radio 1 局の DJ と J-Wave の DJ がロンドンと東京から参加した「インターアクティブ・ラジオ」クリスマス特集生番組をプロデュースする。

1994 年

BBC Radio 1、Kiss FM、Swiss Color 3 FM の DJ と J-Wave の DJ がロンドンとサンフランシスコと東京から参加、9時間間の3元インターアクティブ・ラジオ特別生番組「ロンドン・ボイスサミット'94」をプロデュースする。

英通産省電子技術局マルチメディア部の特別諮問委員会メンバーとして、マルチメディア研究会「UK・MM・SIG」を発足する。

マルチメディアや情報ネットなどのソフト開発研究会「SIGMA」を主宰する。

「TEPIA'95」の欧州諸国マルチメディア出展作品選考のコーディネートをする。

東京国際フォーラム事務局の依頼で、ニューヨーク「リンカーン センター」、サンディエゴ「コンベンション センター」、「ロンドン バービカン センター」、「アムステルダム ライ」の施設運営リサーチを担当する。

1995 年

英国の Classic FM、Jazz FM、Choice FM、Kiss FM、BBC Radio 1 局の DJ がゲスト出演する J-Wave のレギュラー音楽番組をプロデュースする。

1996 年

J-Wave のインターネット音楽番組「ホリデースペシャル・アクセスポイント-J」をプロデュース、英国から放送する。

エルトン ジョンの「Live from Rio」コンサートTV番組制作をコーディネートする。

「新13星座占い」、「13星座で本当の自分がわかる」、「13星座恋愛占い」の日本語版出版の企画を担当する。

「ヒューマンライツウォッチ国際映画祭ロンドン」を創立、ロンドンの近代芸術会館 ICA で第1回国際映画祭をプロデュースする。

Virgin FM ラジオ番組「ドライブタイム フローム東京」の生中継をプロデュースする。

ロイヤル フィルハーモニック オーケストラ、ロンドン フィルハーモニック オーケストラ、フィルハーモニア オーケストラ、ウィーン シンフォニー オーケストラ、ウィーン ヨハン ストラウス オーケストラ、プラハ シンフォニー オーケストラ、ロシアのチェロ奏者ニナ コトバ氏、ロンドン シンフォニー 首席ヴァイオリン奏者ジャニス グラハム氏のレコーディングをプロデュースする。

1997 年

東京国際フォーラム開館記念イベント「パワー オブ ミュージック」に出演したボブ デュラン、デイブ ステュアート、テリー ホールのコンサートをプロデュースする。

東京国際フォーラムで、国際音楽療法連盟主催の音楽療法シンポジウムをプロデュースする。

「天空の企て」、「ミーニング オブ ライフ」の日本語版出版の企画を担当する。

英国の Classic FM の DJ による J-Wave 新レギュラー音楽番組をプロデュースする。

ロイヤル フィルハーモニック オーケストラ、ロンドン フィルハーモニック オーケストラ、ザ フィルハーモニア オーケストラ、プラハ シンフォニー オーケストラ、アカデミー オブ セントマーティン イン ザ フィールド オーケストラ、イングリッシュ チェンバー オーケストラのレコーディングをプロデュースする。

英国 Hart FM の DJ と Inter FM の DJ がゲスト出演する音楽ラジオ番組「東京 ロンドン コネクション」の生放送をプロデュースする。

BBC Radio の「Oasis in Concert」の音楽番組を FM 802、FM Fuji、ZIP FM で生放送する企画をコーディネートする。

1998 年

NHK テレビ番組「白井貴子 世界わが心の旅」の制作・コーディネートをする。

ミレニアム年元旦全世界生中継テレビ番組を企画・プロデュースする。

1999年

服部克久作曲・編曲でロンドン交響楽団のレコーディングをコーディネートする。

岩代太郎作曲 NHK 大河ドラマ「葵 徳川三代」のテーマ曲のロンドンレコーディングをコーディネートする。

英国王室付近衛兵楽団「Cold Stream Guard」の映像作品をプロデュースする。

英 NME 誌主催の「The NME Premiere Awards」音楽テレビ番組を Vibe TV で放送する。

英シルビア ヤング シアター校とバンダイ社のミュージック ダンス スクールとの姉妹校提携をコーディネートする。

2000年

ボスニア共和国モスター市の「パパロッテ ミュージック センター」で(英) 社団法人 Future Trust のベネフィットコンサートを企画・プロデュースする。

服部克久作曲・編曲でロンドン セッション オーケストラのレコーディングをコーディネートする。

ピアニスト青柳晋のロンドンレコーディングをコーディネートする。

2001年

岩代太郎作曲・編曲でロンドン セッション オーケストラのレコーディングをコーディネートする。

イーストライト出版社の月刊誌「Free & Easy」の特集「20世紀買います。21世紀売ります。」で紹介されたビートルズ関連のコレクターズ楽器提供と取材をコーディネートする。

扶桑社の情報誌「週間SPA！」の3月7日号の特集「日欧有名時計店売れ筋比較」の取材をコーディネートする。

フジテレビのドキュメンタリー「ロビンソンクルーソーを探して」取材をコーディネートする。

Ninjatune・PirateTV マルティメディア集団のバルカン半島公演を企画・プロデュースする。

アルフィーとロイヤル フィルハーモニック オーケストラ共演のレコーディングをコーディネートする。

りんけんバンドの「Japan 2001」開催記念コンサート出演のコーディネートをする。

服部克久作曲・編曲でロンドン セッション オーケストラのレコーディングをコーディネートする。

英国王立オペラ座のリンブリースタジオで「エミー デスティン社団法人」オペラ公演のコーディネーターをする。

Jアート舞踏団の V&A ミュージアムで開催された「Japan 2001」イベント「さとり」のコーディネートをする。

(英)Future Trust 社団法人が主催のロンドン市ミドルテンブルホールで開催された著名シタール奏者カーン氏のベネフィットコンサートを企画・プロデュースする。

2002 年

服部克久作曲・編曲でロイヤル フィルハーモニック オーケストラのレコーディングをコーディネートする。

英 ITV ネット局 Channel 4ドキュメンタリー番組「イラクの声」を企画・プロデュースする。

2003 年

服部克久／服部隆之作曲・編曲でロンドン セッション オーケストラのレコーディングをコーディネートする。

イーストライト出版社の月刊誌「Free & Easy」の特集「サーフィンとオートバイ」で、2輪 F1レース世界チャンピオン OB ジョン サーティス氏をインタビューする。

竹内まりやの「Long Time Favorites」(山下達郎プロデュース)のロンドンレコーディングをコーディネートする。

MTV「Mash」番組の「Eclectic Method」映像作品制作のコーディネートをする。

2004 年

佐橋俊彦作曲・編曲のアニメシリーズ「ガンダム」音楽編ロンドン シンフォニー オーケストラのレコーディングをコーディネートする。

英国王立音楽院で Ashley Alater、Iain Ballamy、Stian Carstensen 出演の「ジャズ マスタークラス」を企画・プロデュースする。

英国王立音楽院でピアノ奏者 Tanya Gabrielian、Amandine Savary、Chiao Ying Chang の Schumann と Schubert の組曲レコーディングをプロデュースする。

山下達郎作曲・服部克久編曲の映画「東京タワー」のテーマ音楽「Forever Mine」のロンドンレコーディングをコーディネートする。

2005 年

2005年日本国際博覧会協会の公式催事「愛・地球メッセージイベント」の「愛・地球セッション」コンサートの総合プロデュースを担当する。

「花の都ぎふ」運動15周年記念「花フェスタ2005ぎふ」のプリンセスホール雅で英国デー記念催事「英国王立音楽院 ECLIPSE コンサート」をプロデュースする。

英国王立音楽院でピアノ奏者 Tra Nguyen、Chiao Ying Chang の Schumann と Schubert の組曲のレコーディングをプロデュースする。

服部克久作曲・編曲でロンドン シンフォニー オーケストラ、ザ フィルハーモニア、ロイヤル フィルハーモニック オーケストラ、ロンドン セッション オーケストラのレコーディングをコーディネートする。

名古屋フィルハーモニー交響楽団「ポップスオーケストラ」の音楽監督ボブ佐久間指揮・編曲「サマー ポップスコンサート」のゲスト The Eimer Quintet 出演のコンサートをコーディネートする。

「愛・地球博」協会公式催事「愛・地球セッション」クロージングコンサート「John Williams & Richard Harvey - World Tour」をプロデュースする。

2006年

Michael Nyman のイタリア(ローマ市・ミラノ市・タラント市)のコンサートをコーディネートする。

英 NGO「Future Trust」が支援しているボスニア&ヘルツゴビナ国モスター市にある「パンバロッテ・ミュージック・センター」のレコーディングスタジオで、終戦後10年経った同国の若者達を励ますため、歌手希望の若者達に音楽教育の一環としてレコーディング体験をさせるプロジェクトをプロデュースする。

深澤秀行編曲アニメシリーズ「ガンダム」音楽編のロンドン シンフォニー オーケストラのレコーディングをコーディネートする。

京都東寺で開催された Michael Nyman 特別出演のイベント「第13回・につぼんと遊ぼう」の音楽監督を担当する。

英国王立管弦楽団創立50周年記念催事で(英)高級乗用車販売会社主催「Lexus LS460」発表記念コンサートをプロデュースする。

2007年

服部隆之作曲 TBS テレビドラマ「華麗なる一族」の主題歌のロンドンレコーディングのプロデュースをする。

ヒロコ・コシノ「2007年～2008年・秋冬」、及び「2008年・春夏」東京コレクションの音楽監督を担当する。

服部克久編曲「故服部良一トリビュート作品」をロンドン シンフォニー オーケストラ、ザ フィルハーモニア、ロイヤル フィルハーモニック オーケストラ、アカデミー オブ セントマーティン イン ザ フィールド オーケストラ、ロンドン フィルハーモニック オーケストラ、ロンドン セッション オーケストラのレコーディング企画をコーディネートする。

ボスニア・ヘルツゴビナ国モスター市第5回「モスター・ブルース・フェスティバル」の企画・制作を担当する。

第9回上海国際芸術祭参加イベント “Anomalous Duality – Quintessential Shanghai Odyssey – Hiroko Koshino entwine Michael Nyman” をプロデュースする。

エルメス(ジャパン)主催でイタリアの現代音楽ヴァイオリン奏者フランチェスコ ドラツィオの「エルメス・サロン・コンサート」をプロデュースする。

2008年

ヒロコ・コシノ「2008年～2009年・秋冬」、及び「2009年・春夏」東京コレクションの音楽監督を担当する。

杵屋禄三、杵屋禄宣、藤舎名生のレコーディングをプロデュースする。

スコットランドのエディンバラ市 Greyfriars Kirk 寺院でチェロと10台のスピーカーシステムを起用した「Spem」コンサートを英国王立音楽院音楽テクノロジー学部長 Milton Mermikides 教授と共同プロデュースする。

大阪大学中之島センターで(伊)ヴァイオリン奏者フランチェスコ ドラツィオと杵屋禄宣共演の大阪大学主催「第一回イクリプス・マスタークラス」をプロデュースする。

2009年

ヒロコ・コシノ「2009年～2010年・秋冬」東京コレクションとパリコレクションの音楽監督を担当する。

(米)バークリー音楽大学主催「第二回イクリプス・マスター・クラス」を英国王立音楽院音楽テクノロジー学部長 Milton Mermikides 教授のオムニ音像空間を起用し、チェロ奏者 Peter Gregson 出演のコンサートを(米)ボストン市トリニティー教会でプロデュースする。

ヒロコ・コシノ「2009年～2010年・秋冬」台北コレクションをプロデュースする。

服部克久「50年大全集」ロンドンレコーディングでオペラ歌手 Sumi Jo、ロンドン シンフォニー オーケストラ、ロイヤルフィルハーモニック オーケストラ、ロンドン セッション オーケストラのレコーディングのコーディネートを担当する。

ヒロコ・コシノ「2010年・春夏」東京コレクションとパリコレクションの音楽監督を担当する。

大阪大学「第3回イクリプス・マスター・クラス」を大阪の「Hills Bread Factory」ライブハウスで(米)ボストン市バークリー音楽大学のレコーディングエンジニアと同音大卒業生プロミュージシャンほか参加したコンサートを企画・プロデュースする。

佐橋俊彦作曲・編曲アニメシリーズ「ガンダム」20周年記念音楽編のロンドン シンフォニー オーケストラのレコーディングをコーディネートする。

BBC スタジオでピアノ奏者 Chiao Ying Chang の Chopin 全集レコーディングをプロデュースする。

2010 年

(伊)RAI 国立交響楽団の定期レコーディングの舞台で音像空間技術を取り入れた企画をコーディネートする。

ヒロコ・コシノ「2010 年～11 年・秋冬」東京コレクション、「2011 年・春夏」とパリコレクションの音楽監督を担当する。

(米)シカゴ市 Harold Washington Library - Cindy Pritzker Auditorium で著名音楽プロデューサーEddie Kramer をゲストに同市コロンビア芸術大学主催「第四回イクリプス・マスター・クラス」をプロデュースする。

(中)ヒロコ・コシノ「2011 年・春夏」北京コレクションのプロデュースを担当する。

(仏)ヒロコ・コシノ「パリ個展アブストラクトアートとコスチューム」のコーディネートを担当する。

(伊)Bari 市 Teatro Petruzzelli 劇場でヴァイオリン奏者フランチェスコ ドラツィオの Terry Riley 作曲の新曲発表 World Premier コンサートの音像空間技術を企画・コーディネートする。

(米)シカゴ市コロンビア芸術大学でグラミー受賞ヴォーカル・ピアノ奏者 Peter Eldridge をゲストに「第五回イクリプス・マスター・クラス」をプロデュースする。

2011 年

ヒロコ・コシノ「2011 年～12 年・秋冬」、及び「2012 年・春夏」東京コレクションの音楽監督を担当する。

(米)シカゴ市コロンビア芸術大学で Fulcrum Point New Music Project のライブ演奏と映像とのコラボレーション企画「第六回イクリプス・マスター・クラス」をプロデュースする。

(仏)パリ建築美術館で開催されたヒロコ・コシノ「アブストラクト絵画展」のコーディネートを担当する。

台湾の実践大学(高雄キャンパス)学生で結成された先住民族音楽歌唱グループ「Xin Chuan」のレコーディングをプロデュースする。

2012 年

ヒロコ・コシノ「2012 年～2013 年・秋冬」、及び「2013 年・春夏」東京コレクションの音楽監督を担当する。

ロンドンオリンピック公式スポンサー前夜祭イベントの制作監督を担当する。

ロンドン交響楽団音楽教育センター「St Luke's ホール」で、ヴァイオリン・デュオ「RETORICA」の新譜 CD 発表リサイタルのプロデュースをする。

2013 年

ヒロコ・コシノ「2013 年～2014 年・秋冬」、及び「2014 年・春夏」東京コレクションの音楽監督を担当する。

ヒロコ・コシノ「2013 年～2014 年・秋冬」台湾(高雄市)コレクションの総合プロデュースを担当する。

(英)Bury St Edmunds 市の音楽祭に出演したヴァイオリン・デュオ「RETORICA」のコーディネートを担当する。

(英)Ripon 市国際音楽祭に出演したヴァイオリン・デュオ「RETORICA」コンサートのコーディネートを担当する。

(英)ワーウィック州で開催された「Shipston Music Society」に出演したヴァイオリン・デュオ「RETORICA」コンサートのコーディネートを担当する。

2014 年

福島県いわき市薄磯区の慰霊碑建立基金を募るために、岩代太郎、藤倉 大、岸野末利加ほか世界各国で活躍している日本の現代音楽作曲家達が新曲を作曲し、ヴァイオリン・デュオ「RETORICA」が演奏したベネフィット CD 「Symbiosis」をプロデュースをする。

(英)レスター市で開催された「Live at LICA」現代音楽イベントで、「騎士たちの踊り」で知られているロシアの著名作曲家(故)セルゲイ プロコフィエフ氏の孫で、作曲だけではなくクラブ DJ としても活躍しているガブリエル プロコフィエフがヴァイオリン・デュオ「RETORICA」の為に書き下ろした新曲発表コンサートのコーディネートを担当する。

福島県郡山市で開催された東日本津波被災者支援コンサート「福島ミュージック・ボンズ」のプロデュースをする。

ヒロコ・コシノ「2014 年～2015 年・秋冬」、及び「2015 年・春夏」東京コレクションの音楽監督を担当する。

(独)Bissingen 市で開催されたヴァイオリン・デュオ「RETORICA」リサイタルのコーディネートを担当する。

(英)Keele 大学で開催されたヴァイオリン・デュオ「RETORICA」コンサートのコーディネートを担当する。

2015 年

ヒロコ・コシノ「2015 年～2016 年・秋冬」、及び「2016 年・春夏」東京コレクションの音楽監督を担当する。

ヴァイオリン・デュオ「RETORICA」の(英)Inverness 市でのコンサートのコーディネートを担当する。

ヴァイオリン・デュオ「RETORICA」の中国公演のコーディネートをします。

ヴァイオリン・デュオ「RETORICA」の(独)Miltenberg 市でのコンサートのコーディネートをします。

佐橋俊彦が音楽監督のミュージカル「倶利伽羅」ロンドン公演の共同プロデュースを担当する。

2016年

ヒロコ・コシノ「2016年～2017年・秋冬」、及び「2017年・春夏」東京コレクションの音楽監督を担当する。

2017年

ヒロコ・コシノ「2017年～2018年・秋冬」、及び「2018年・春夏」東京コレクションの音楽監督を担当する。

2018年

アビーロード スタジオで開催された GVIDO 社(寺田倉庫グループ)が開発した「2画面電子ペーパー楽譜専用端末 GVIDO」のロンドン記者発表で、Amy Dickson (Grammy nominated saxophonist)、Vanessa Benelli Mosell (Pianist, Steinway Artist)、 Philippa Mo & Ronni Kot Wenzell (Violin and Marimba duo) がゲスト出演したイベントのプロデュースを担当する。

2019年

芳賀敬太作曲・川崎龍編曲のアニプレックス社アニメ「Fate/Grand Order 絶対魔獣戦線バビロニア」の音楽のロンドンレコーディングをプロデュースする。

岩代太郎作曲・編曲の KADOKAWA・DAIEI スタジオ制作映画「Fukushima 50」の音楽のロンドンレコーディングをプロデュースする。

2021年以降のプロジェクト

[音楽・イベント]

「Celtic Gold」の北米とアジア地域のコンサート企画 ほか。

[生命エネルギー研究開発]

リビング・エナジー社欧州事業開発 ほか。

[書籍]

「メモリー・オブ・ウオーター」、「リビング・ウオーター」、「生命エネルギー」などの日本語版出版 ほか。

[社会・環境関連]

(英)フューチャー・トラスト社団法人の「未来の子供達のための持続性のある社会作り」活動 ほか。

加藤宏史の他のアクティビティー

(英)LOE 株式会社 代表取締役

(英)Living Energy 株式会社 代表取締役

(英)Emmy Destinn 社団法人 理事

(英)Future Trust 社団法人 理事長

(英)王立芸術協会 フェロー

(英)ヒューマン・ライツ・ウォッチ(ロンドン)国際映画祭 発起人

LOEが担当した日本のアーティスト・ロンドンレコーディング(敬称略)

山口百恵、井上堯之、高橋幸宏、飯島真理、カシオペア、Pink、BOØWY、根津甚八、加藤登紀子、伊藤サヤカ、EPO、サロン・ミュージック、サンディー・アンド・サンセッツ、M-Band、SHOYA、喜太郎、千年コメッツ、VOWWOW、酒井泰子、TAMA、山本ミエ、ザ・ピローズ、白井貴子とクレイジー・ボーイズ、Go Bang's、アザミ、伊藤銀次、吉川洋一郎、森高千里、谷村新司、服部克久、都倉俊一、服部隆之、さだ・まさし、宮川彬、渡辺俊之、斉藤毅、奥慶一、美野春樹、羽根健太郎、EPO、b-flower、エスカレーターズ、アルフィー、柴田智子、前田憲男、宮川泰、岩代太郎、青柳晋、竹内まりや、山下達郎、佐橋俊彦、斉藤英夫、森真帆、田丸恵男 ほか。

LOEが担当した日本のアーティスト・ロンドン公演(敬称略)

カシオペア、鬼太鼓座、Pink、松原正樹、SHOYA、VOWWOW、白井貴子、BOØWY、りんけんバンド ほか。

LOEが担当した海外アーティスト・レコーディング(敬称略)

ロンドン・シンフォニー・オーケストラ、プラハ・シンフォニー・オーケストラ、ザ・フィルハーモニア・オーケストラ、ウィーン・ヨハン・ストラウス・オーケストラ、ロイヤル・フィルハーモニック・オーケストラ、モスクワ・シンフォニー・オーケストラ、ウィーン・シンフォニー・オーケストラ、BBC コンサート・オーケストラ、シティー・オブ・ロンドン・シンフォニア、ロンドン・シンフォニア、ロンドン・フィルハーモニック・オーケストラ、アカデミー・オブ・セントマーティン・イン・ザ・スクエア・オーケストラ、イングリッシュ・チェンバー・オーケストラ、ガラ・ジプシー・オーケストラ、ストレッチ、ジョー、ソール・エクスプレス、ホルガー・ヒラー、キティー・グラント、スワンプ・ミュージック、ムーン、ブレイク・ファースト・バンド、マリー・クレアー、ICE、ファンハウス、I-SUS、ルイズ・ベイリー、マイクログループ、タニア・ガブリエリナ、アマンディン・サバリ、チャオイング・チャン、タラ・ナグヤン、アシュリー・スレイター・ビッグラウンジ、スミ・ジョー、レトリカ、ヴォーチェ・デュオ ほか。

LOEが担当した日本人アーティストのレコード英国リリース(敬称略)

阿川泰子、松原正樹、橋本一子、小野セイゲン、鈴木良雄、Dip・in・the・Pool、佐久間正英、VOWWOW、高橋ユキヒロとステイプ・ジャンセン、ユナイテッド・フューチャー・オルガナイゼーション、S-Ken、DJクラッシュ ほか。

LOEが販売権利ライセンスを担当したビデオ・テレビ作品

ロック・レボリューション、ソール・ストリート、スーパー・グループ、ブラザーズ、メタル・エッジ、アガサ・クリスティー・シリーズ、ワイルド・ワンズ、ファンボロー航空機ショー、アフリカ・トゥモロー、ARMS コンサート、スプラッシュ・イン・ザ・パレス、アズワド、タンク、ウィ・アー・クッキング・ナウ、エルトン・ジョン・ライブ・フロム・リオ、ブリットポップ96、バスター・キートン、ハロルド・ロイド、ダグラス・フェアバンク、サップ・ヘッド、シャーロック・ホームズ・ジュニア ほか。

LOE制作した音楽ビデオ作品

ペンギン・カフェー・オーケストラ、飯島真理、VOWWOW、白井貴子とクレイジー・ボーイズ、キティー・グラント、グレゴリー・アイザック、谷村新司、マリー・クレアー、ICE、英国王室コールドストリーム・ガード吹奏楽団 ほか。

(2021年10月 更新)